

(2025年6月25日現在)

### ■ 会社概要

|      |  |
|------|--|
| 商号   | こころネット株式会社                                       |
| 発足   | 2006年4月<br>[当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]        |
| 所在地  | 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地 1                               |
| 代表者  | 代表取締役会長 齋藤 高紀<br>代表取締役社長 菅野 孝太郎                  |
| 資本金  | 500百万円   |
| 決算日  | 3月31日  |
| 従業員数 | グループ: 510名 [外、臨時従業員30名]<br>単体: 33名(2025年3月31日現在) |
| 事業内容 | グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、不動産管理、総務・経理・人事等の管理         |

### ■ 役員

|         |        |               |       |
|---------|--------|---------------|-------|
| 代表取締役会長 | 齋藤 高紀  | 取締役 (常勤監査等委員) | 加藤 重光 |
| 代表取締役社長 | 菅野 孝太郎 | 取締役 (監査等委員)   | 鈴木 一徳 |
| 常務取締役   | 羽田 和徳  | 取締役 (監査等委員)   | 石山 純恵 |
| 取締役     | 熊坂 秀一  |               |       |
| 取締役     | 伊藤 信弘  |               |       |

### ■ 株主メモ

|                      |  |
|----------------------|--|
| 上場市場                 | 東京証券取引所スタンダード市場  |
| 上場日                  | 2012年4月25日   |
| 証券コード                | 6060   |
| 事業年度                 | 4月1日から3月31日まで  |
| 定時株主総会               | 6月中  |
| 株主確定基準日              | 3月31日  |
| 剰余金の配当の基準日           | 3月31日、9月30日  |
| 株式の売買単位              | 100株   |
| 公告掲載方法               | 電子公告の方法により行います。<br>ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載を行います。<br>電子公告掲載URL: <a href="https://cocolonet.jp/">https://cocolonet.jp/</a> |
| 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社  |
| 同連絡先                 | 〒183-0044<br>東京都府中市日鋼町1-1<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>TEL 0120-232-711 (通話料無料)   |
| 各種事務手続き              | 詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページにてご確認ください。<br><a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>                                      |



こころネットグループ

# 株主の皆様へ

## 2025年3月期のご報告



こころネット株式会社

〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地 1

TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <https://cocolonet.jp/>



※環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。

## 新中期経営計画により、成長を加速。



－ グループ理念 －

私たちは、人々の「こころ」に満足と安らぎをもたらすサービスを提供いたします。



代表取締役社長  
菅野 孝太郎

**Q1** 当期(2025年3月期)は第4次中期経営計画の最終年度でした。まず業績目標に対する総括をお願いします。

### 長引くコロナ禍の影響等、厳しい環境が継続。

第4次中期経営計画の最終年度である当期(2025年3月期)は、葬祭・婚礼事業で小規模化や簡素化が継続、原材料の高騰による仕入コスト上昇が生じました。

このような環境の下、重点施策の推進に積極的に取り組み、当期(2025年3月期)の連結業績は、売上高10,117百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益746百万円(同13.5%増)、経常利益761百万円(同8.3%減)となりました。

なお、次期(2026年3月期)の連結業績予想は、売上高10,500百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益920百万円(同23.2%増)、経常利益960百万円(同26.1%増)を見込んでおります。

### ■ 連結業績の推移

| (単位:百万円)        | 2023/3<br>(実績) | 2024/3<br>(実績) | 2025/3<br>(実績) | 2026/3<br>(予想) |
|-----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 売上高             | 9,562          | 10,035         | 10,117         | 10,500         |
| 営業利益            | 623            | 658            | 746            | 920            |
| 経常利益            | 668            | 830            | 761            | 960            |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 149            | 579            | 375            | 660            |

**Q2** 次に重点施策等の取組みについて総括をお願いします。

### 経営資源の集中と深化として、新規出店を推進。

第4次中期経営計画では、選ばれる成長企業へと進化すべく、「成長をスパイラルアップするフレームづくり」を基本方針とし、「価値創造のフレームづくり」「経営資源の集中と深化」「経営基盤の強化」の3つを重点施策として掲げました。

このうち、主に「経営資源の集中と深化」について注力し、「戦略的アセットマネジメント」の実践として葬祭事業では新規出店・既存施設リニューアルを行い、売上高伸長を目指しました。

また婚礼事業では、大型の婚礼会場を閉館し、営業規模の適正化を図りました。更に「事業開発による業容拡大」として、2023年9月に山梨県の喜月堂ホールディングス(株)(現(株)喜月堂セレオ)とM&Aを実施し、営業エリアの拡大を図るとともにグループ全体の業績底上げを実現しました。この他にもコンタクトセンターの設立準備や、間接業務の一部集約、採算性の高い事業への人員シフト等について実践してまいりました。

### 葬祭事業において、新規出店、既存施設リニューアル、石材事業とのコラボレーション店舗展開を推進。

#### ■ 第4次中期経営計画3か年 葬祭事業の主な成果

|               | 福島県内 | 栃木県内 | 茨城県内 |
|---------------|------|------|------|
| 新規出店          | 8    | 2    | 1    |
| 既存施設リニューアル    | 2    | －    | －    |
| 葬儀・石材コラボレーション | 1    | －    | －    |

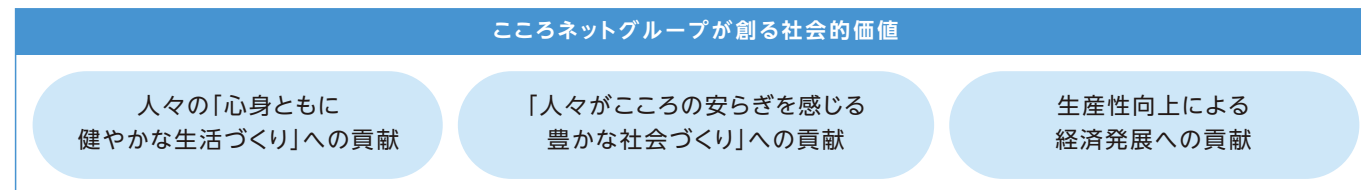
**Q3** 次期(2026年3月期)より新たな中期経営計画がスタートします。方針等を教えてください。

### 「グループ改革で、成長を加速」を基本方針に。

当社グループを取り巻く事業環境は、依然として厳しい状況にある中、次期よりスタートする第5次中期経営計画(2026年3月期～2028年3月期)は、2022年5月に公表いたしました「2030年ビジョン」にて掲げた目標や目指すべき将来像は変更せず、達成に向けて継続して取り組んでまいります。

第5次中期経営計画では、「グループ改革で、成長を加速」を

#### ■ 「2030年ビジョン」の概要



基本方針に掲げ、「グループの抜本改革」、「シナジーの極大化」、「ステークホルダーとの関係強化」の3つの重点施策に取り組んでまいります。

「グループの抜本改革」ではグループ再編を検討し、業務効率化や本社機能の強化を図るとともに、不採算事業・部門の抜本的改善に取り組んでまいります。

「シナジーの極大化」では葬祭事業を事業展開の核とし積極的出店や有効的なM&Aを進める一方、事業の垣根を超えた新しい事業モデルの構築や既存事業周辺での新規事業開発により、LTVの最大化を目指してまいります。

「ステークホルダーとの関係強化」では株主・投資家の方々をはじめ、取引先や地域の方々、社員との対話機会の増設に努めてまいります。

現在、葬祭事業が売上高の7割弱を占めている状況から事業ポートフォリオの見直しによる葬祭事業への経営資源集中を図るとともに、設備投資や人的資本への投資も拡充させてまいります。

これらの取組みによって「成長を加速」させ、売上高は13,000百万円、営業利益は1,270百万円、経常利益は1,300百万円、ROEは8.5%まで押し上げていきたいと考えております。

株主の皆様には、引き続き当社グループの経営にご理解、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

# 最終年度を迎えた「第4次中期経営計画」。 下半期は、重点施策である「経営資源の集中と深化」に 取り組んでまいりました。

## TOPICS 1 葬祭会館の新規オープン

当社グループの葬祭事業では、福島県・茨城県・栃木県・山梨県において葬祭会館44施設を展開しております。コロナ禍後も続く小規模葬ニーズの高まりに対応するため、新たに1会館を開設し、さらに1会館も開設準備中です。

とわノイエ 矢野目 ▶▶ 2024年12月オープン



▲ 外観

▲ 内装

|       |   |
|-------|---|
| 施設タイプ | 1日1葬儀貸切型、家族葬専用葬祭会館  |
| 施設の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● セレモニーホールは、30名程度の家族葬、一日葬(通夜を行わないスタイル)、火葬式等に対応</li> <li>● ご遺体の直接安置が可能(24時間365日)であり、浴室完備の控室ではご遺族の方の宿泊も可能</li> <li>● 宗旨宗派は問わずにご利用可能</li> </ul> |

とわノイエ 大森 ▶▶ 2025年6月オープン予定



▲ 外観  
(イメージです)

(イメージです)

▲ 内装

|       |   |
|-------|---|
| 施設タイプ | 家族葬専用会館   |
| 施設の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● セレモニーホールは、30名程度の家族葬、一日葬(通夜を行わないスタイル)に対応</li> <li>● 安置室(お別れ室)には、直接安置が可能(24時間365日対応)であり、火葬式等に対応</li> <li>● 遺族控室は、浴室完備でご遺族の方の宿泊も可能、ご遺族の方の宿泊も可能</li> <li>● 宗旨宗派は問わずにご利用可能</li> </ul> |

## TOPICS 2 安置室の新設

葬祭事業の喜月堂セレオでは、安置需要の高まりに対応すべく、セレオホール 葦崎に安置室を新設いたしました。

|       |   |
|-------|---|
| 施設タイプ | 安置施設  |
| 施設の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 安置室：気兼ねなく故人との面会可能<br/>6名様までのお見送りに対応</li> <li>● その他：宗旨宗派は問わずにご利用可能<br/>安心なバリアフリー設計</li> </ul> |



## TOPICS 3 連結子会社間における一部業務移管

婚礼事業のWith Weddingの料飲関連業務の一部(フーズワークスサンパレス、f's sunpalace)について、業務の効率化の観点から2025年1月より葬祭事業のたまのやへ業務移管いたしました。



フーズワークスサンパレス



f's sunpalace

## TOPICS 4 福島県内の「学童保育クラブ」へ書籍を寄贈




たまのやは、福島県内9市町にある学童保育クラブ40施設に対し書籍を寄贈しました。たまのやは、福島県の未来を担う子どもたちのため、健やかな成長と感受性、知識の習得になればとの思いから、今後も同様の支援を継続してまいります。



基本方針

# 『グループ改革で、成長を加速』

重点施策

| 重点施策   | 主な実施内容  |
|--|---|
| <b>グループの抜本改革</b><br>        | グループの再編と執行体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 子会社の統合等を含めたグループ再編の検討</li> <li>■ 業務執行体制の再構築及び仕入の一元化等の本社機能強化</li> <li>■ DX推進によるビジネスモデルの変革</li> </ul>   |
|  | 不採算事業の抜本的見直し <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 石材卸売事業の抜本的な改革</li> <li>■ 海外不採算事業の整理検討</li> <li>■ 婚礼事業の確実な黒字化と収益の底上げ</li> </ul>                          |
|  | シナジーの極大化<br>  |
| <b>ステークホルダーとの関係強化</b><br> | 事業の垣根を超えた新しい事業モデル構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ LTVの最大化に向けた事業モデルの構築</li> <li>■ 既存事業周辺での新規事業開始</li> <li>■ 人的資本の有効活用による業務効率化推進</li> </ul>          |
|  | 株主資本を意識した経営の実現 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 具体的な指標の設定と定期的な評価の実現</li> <li>■ サステナビリティ方針の立案と運用体制の構築</li> </ul>                                       |
|  | ステークホルダーとの対話充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株主・投資家・取引先との対話機会の増設</li> <li>■ 人財開発・確保と社員の処遇改善</li> <li>■ DE&amp;Iの推進</li> <li>■ 地域貢献活動の継続</li> </ul> |

第5次中期経営計画の詳細は当社ホームページをご覧ください



## ■ 財務目標

| 連結       | 2025/3<br>実績<br>(百万円) | 2028/3<br>目標<br>(百万円) | 2025/3<br>からの増減<br>(百万円) |
|----------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|
| 売上高      | 10,117                | <b>13,000</b>         | 2,883                    |
| 営業利益     | 746                   | <b>1,270</b>          | 524                      |
| 営業利益率(%) | 7.4                   | <b>9.8</b>            | 2.4pt                    |
| 経常利益     | 761                   | <b>1,300</b>          | 539                      |
| 経常利益率(%) | 7.5                   | <b>10.0</b>           | 2.5pt                    |
| ROE(%)   | 4.4                   | <b>8.5</b>            | 4.1pt                    |

## ■ 事業ポートフォリオ目標(事業別外部売上高構成比)

| 事業   | 2025/3<br>実績<br>(%) | 2028/3<br>目標<br>(%) | 2025/3<br>からの増減<br>(pt) |
|------|---------------------|---------------------|-------------------------|
| 葬祭事業 | 67.5                | <b>72.8</b>         | 5.3                     |
| 石材事業 | 20.4                | <b>16.9</b>         | △ 3.5                   |
| 婚礼事業 | 4.6                 | <b>3.6</b>          | △ 1.0                   |
| 生花事業 | 5.8                 | <b>5.2</b>          | △ 0.6                   |
| その他* | 1.7                 | <b>1.5</b>          | △ 0.2                   |
| 合計   | 100.0               | <b>100.0</b>        | 0.0                     |

※[その他]: 互助会事業、装販部門、他

## ■ 非財務目標

| 連結         | 2025/3<br>実績<br>(%) | 2028/3<br>目標<br>(%) | 2025/3<br>からの増減<br>(pt) |
|------------|---------------------|---------------------|-------------------------|
| 女性管理職比率    | 24.5                | <b>30.5</b>         | 6.0                     |
| 産休・育休取得率   | 75.0                | <b>75.0</b>         | 0.0                     |
| 産休・育休復帰率   | 100.0               | <b>100.0</b>        | 0.0                     |
| 障がい者雇用率    | 0.8                 | <b>2.5</b>          | 1.7                     |
| HV・EV・FCV率 | 26.8                | <b>38.0</b>         | 11.2                    |

## ■ 経営資源の配分目標

| 資本     | 内容              | 3ヵ年<br>合計<br>(百万円) |
|--------|-----------------|--------------------|
| 人的資本   | 人財開発・確保への投資     | <b>400</b>         |
| 製造資本   | 設備投資            | <b>2,100</b>       |
| 知的資本   | DX・研究開発投資       | <b>300</b>         |
| 社会関係資本 | 成長投資(M&A・新規事業等) | <b>3,000</b>       |
| 自然資本   | SDGs他への投資       | <b>200</b>         |
| 総額     |                 | <b>6,000</b>       |

※営業活動によるキャッシュ・フロー、内部留保及び必要に応じた外部資金調達等で得た資金を5つの資本に向けて投下

■ 連結貸借対照表(要旨)

※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。

|             | 前期末<br>2024年3月31日現在 | 当期末<br>2025年3月31日現在 |
|-------------|---------------------|---------------------|
| <b>資産の部</b> |                     |                     |
| 流動資産        | 4,546               | 5,042               |
| 現金及び預金      | 3,122               | 3,695               |
| 受取手形        | 22                  | 3                   |
| 売掛金         | 528                 | 510                 |
| 有価証券        | 129                 | 179                 |
| その他         | 743                 | 653                 |
| 固定資産        | 14,721              | 14,156              |
| 有形固定資産      | 8,866               | 8,802               |
| 無形固定資産      | 799                 | 643                 |
| 投資その他の資産    | 5,055               | 4,710               |
| 資産合計        | 19,267              | 19,199              |

|               | 前期末<br>2024年3月31日現在 | 当期末<br>2025年3月31日現在 |
|---------------|---------------------|---------------------|
| <b>負債の部</b>   |                     |                     |
| 流動負債          | 1,511               | 1,294               |
| 買掛金           | 290                 | 298                 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 31                  | 112                 |
| その他           | 1,189               | 883                 |
| 固定負債          | 9,182               | 9,315               |
| 長期借入金         | 9                   | 163                 |
| 前払式特定取引前受金    | 8,809               | 8,773               |
| その他           | 364                 | 378                 |
| 負債合計          | 10,694              | 10,609              |
| <b>純資産の部</b>  |                     |                     |
| 株主資本          | 8,452               | 8,455               |
| 資本金           | 500                 | 500                 |
| 利益剰余金         | 5,983               | 6,245               |
| その他           | 1,968               | 1,709               |
| その他の包括利益累計額   | 120                 | 134                 |
| 純資産合計         | 8,572               | 8,589               |
| 負債・純資産合計      | 19,267              | 19,199              |

■ 連結損益計算書(要旨)

|                 | 前期<br>2023年4月 1日～<br>2024年3月31日 | 当期<br>2024年4月 1日～<br>2025年3月31日 |
|-----------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 売上高             | 10,035                          | 10,117                          |
| 売上原価            | 6,656                           | 6,644                           |
| 売上総利益           | 3,379                           | 3,473                           |
| 販売費及び一般管理費      | 2,721                           | 2,726                           |
| 営業利益            | 658                             | 746                             |
| 営業外収益           | 215                             | 140                             |
| 営業外費用           | 43                              | 126                             |
| 経常利益            | 830                             | 761                             |
| 特別利益            | 8                               | 10                              |
| 特別損失            | 48                              | 30                              |
| 税金等調整前当期純利益     | 790                             | 740                             |
| 法人税等合計          | 210                             | 365                             |
| 当期純利益           | 579                             | 375                             |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 579                             | 375                             |

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

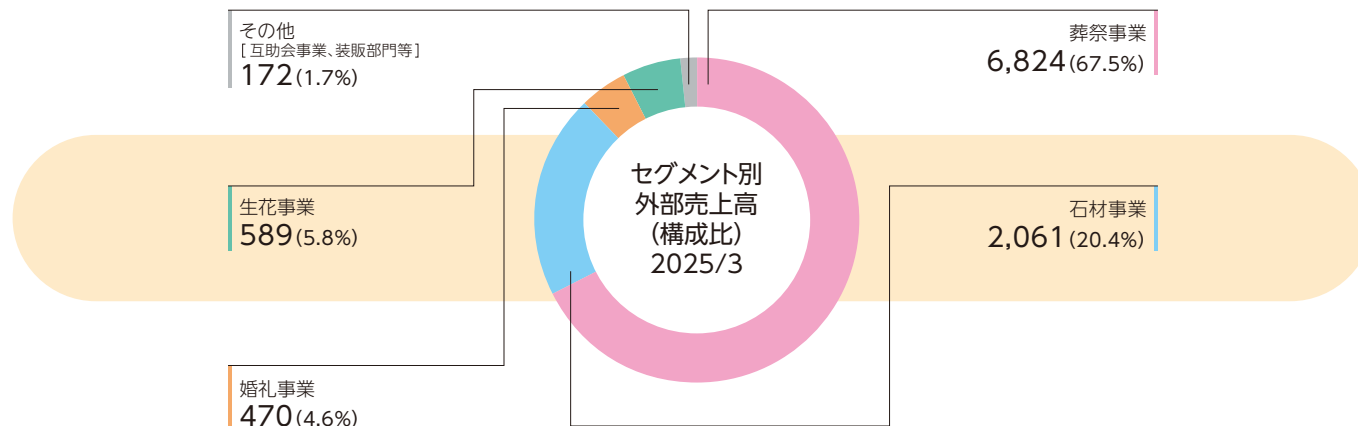
|                     | 前期<br>2023年4月 1日～<br>2024年3月31日 | 当期<br>2024年4月 1日～<br>2025年3月31日 |
|---------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 1,059                           | 1,111                           |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △1,293                          | △367                            |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △649                            | △157                            |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | △0                              | △12                             |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △883                            | 573                             |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 4,005                           | 3,122                           |
| 現金及び現金同等物の期末残高      | 3,122                           | 3,695                           |

■ 配当政策

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付け、安定した配当を継続的に実施することを基本方針とし、内部留保資金については、財務体質の強化、今後成長が見込める事業分野への投資、設備投資、研究開発投資、人的資本への投資等、今後の事業展開に備えた経営基盤の強化に活用いたします。2025年3月期の1株当たり年間配当金については、30円(中間配当15円・期末配当15円)といたしました。なお、2026年3月期の1株当たり年間配当金は30円を予定しております。

■ セグメント別外部売上高(構成比)

※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。



■ 業績・財務コメント

■ 連結貸借対照表

**流動資産**：未収還付法人税等が減少した一方で、現金及び預金が増加したこと等により、496百万円増加しました。

**固定資産**：建物及び構築物及び前払式特定取引前受金保全のための供託金が増加した一方で、のれん及び繰延税金資産が減少したこと等により、564百万円減少しました。

**流動負債**：未払金及び未払法人税等が減少したこと等により、216百万円減少しました。

**固定負債**：長期借入金が増加したこと等により、132百万円増加しました。

**純資産**：自己株式立会外買付取引等により自己株式が増加した一方で、利益剰余金が増加したこと等により、16百万円増加しました。

■ 連結損益計算書

**売上高の状況**：葬祭事業において、新規出店に努めた他、前年に実施したM&Aで子会社化した会社の業績が通年で寄与したこと等により、前期比82百万円増加しました。

**利益の状況**：施設修繕費や子会社増加に伴う費用が増加しましたが、営業規模の適正化や業務の効率化による経費圧縮に努めた結果、営業利益は同88百万円増加しました。一方で、前年計上した為替差益が発生しなかったことに加え、持分法投資損失が増加したこと等により、経常利益は同68百万円減少しました。さらに、前年度に閉館した婚礼施設を売却したことにより、繰延税金資産を取り崩したことに伴う、法人税等調整額が増加したため、親会社株主に帰属する当期純利益は同204百万円減少しました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動の結果得られた資金は1,111百万円、投資活動の結果使用した資金は367百万円、財務活動の結果使用した資金は157百万円となりました。その結果、当期末における現金及び現金同等物は前期末に比べて573百万円増加し、3,695百万円となりました。

たまのや 福島県内：葬祭会館 31施設、仏壇・仏具販売店 2店舗 宴会場1施設 茨城県内：葬祭会館 3施設



With Wedding 福島県内：婚礼会場 2施設



カンノ・トレーディング 福島県内：石材小売店舗 5店舗 長野県内：石材小売店舗 1店舗



北関東互助センター 栃木県内：葬祭会館 8施設



喜月堂セレオ 山梨県内：葬祭会館 3施設 仏壇・仏具販売店1店舗 生花店1店舗



株式の状況

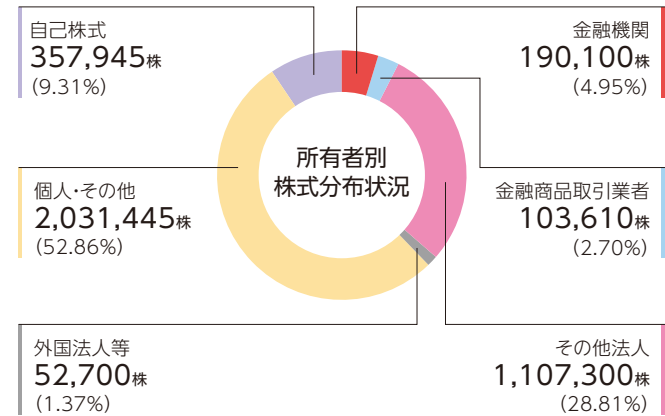
発行する株式の総数 ..... 5,100,000株  
 発行済株式の総数 ..... 3,843,100株  
 株主数 ..... 897名

大株主

| 株主名              | 所有株式数 (株) | 持株比率 (%) |
|------------------|-----------|----------|
| カンノ合同会社          | 920,000   | 26.40    |
| 齋藤 高紀            | 432,900   | 12.42    |
| 川島 利介            | 182,275   | 5.23     |
| こころネットグループ従業員持株会 | 176,740   | 5.07     |
| 水元 公仁            | 103,900   | 2.98     |
| 上田八木短資株式会社       | 98,800    | 2.83     |
| 菅野 孝太郎           | 90,240    | 2.59     |
| 株式会社東邦銀行         | 75,000    | 2.15     |
| 野村証券株式会社         | 65,100    | 1.87     |
| 福島信用金庫           | 50,000    | 1.43     |

※ カンノ合同会社は、当社代表取締役社長菅野孝太郎及びその親族の保有資産の管理を行う会社です。  
 ※ 持株比率は自己株式(357,945株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



(2025年3月31日現在)

株価・出来高の推移

